

## 建設水道委員会会議録

### 1. 開催年月日

令和元年12月17日 開会 10時54分 閉会 11時00分

### 2. 開催場所

委員会室

### 3. 出席委員名

三宅文雄 多賀信祥 細羽敏彦 坊野公治

西田久志 佐藤 豊

### 4. 欠席委員名

なし

### 5. その他の会議出席者

(1) 議長 坊野公治

(2) 副議長 大滝文則

(3) 説明員

副市長 猪原慎太郎 未来創造部長 唐木英規

建設部長 谷本悦久 水道部長 田中伸廣

未来創造部次長 田中大三 建設部次長 岡本健治

水道部次長 飛田圭三 建設部参与 西田直樹

芳井支所長 岡田光雄 美星支所長 川上邦和

定住観光課長 多賀章治 都市施設課長 藤井義信

下水道課長 土屋光史 総務課長補佐 伊藤圭史

商工課長補佐 金政吉伸 上水道課長補佐 丸本健雄

建設課管理係長 武智義仁

(4) 事務局職員

事務局長 宮 良人 事務局次長 藤原靖和

主 査 柳本兼志

### 6. 傍聴者

(1) 議員 上野安是、宮地俊則

(2) 一般 0名

(3) 報道 0名

### 7. 発言の概要

**委員長（三宅文雄君）** 皆さん、改めましておはようございます。

ただいまから建設水道委員会を開会いたします。

初めに、副市長のごあいさつをお願いします。

**副市長（猪原慎太郎君）** 改めましておはようございます。

皆様方におかれましては、本会議、また予算決算委員会に引き続いての建設水道委員会を開催いただきまして、まことにありがとうございます。

この委員会に付託されております案件は、損害賠償の額を定めることについての1件でございます。慎重にご審議いただきまして、なおかつ適切なご決定を賜りたいと思っております。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

〈議長あいさつ〉

〈議案第102号 損害賠償の額を定めることについて〉

**委員（佐藤 豊君）** 今回議案が提出されたわけですが、平成29年2月に発生した事案についての損害賠償のことなんでありまして、大方2年過ぎてるということで、大体、損害賠償はそんなに時間が今までかかってないということで、どうしてこのたび2年かかったのかということと、あと建設機器の破損ということで、どういった具体的に機器が破損したのか、そういったこと等々を含めて説明していただければと思います。

**建設部参与（西田直樹君）** 期間につきましては、平成29年2月3日に埋没いたしまして、その賠償ということで、損傷ぐあいを確認するためにはどうしても建設機械を出さねばならないということがございます。大規模崩落ということで、建設機械を出すためには安全確保が一番ということでありまして、安全に取り出すのは容易でないという状況で、安全対策等をしたら新たな費用が200万円以上かかるのかなと想定されたもので、賠償の相手方、小田組さんと協議、相談をいたしまして、のり面の本工事、対策工事に合わせて取り出すということにいたしまして、その間に1年何がしの期間を要したということと、あとその後リース期間等、重機が稼働できないことにつきまして、交渉に不測の日数を要したということでございます。

それから、損傷ぐあいにつきましては、大規模崩落ということで、小型重機全体のアーム部分が曲がったと聞いております。

**委員（佐藤 豊君）** 大規模崩落ということで説明があったんですが、具体的にどのぐらいの規模だったんでしょう。

建設部参与（西田直樹君） 高さが約20メートル、幅が約20メートルだったと記憶しております。

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

委員長（三宅文雄君） 以上で議案の審査は終了いたしました。

なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

委員長（三宅文雄君） 以上でこちらからは特にございませんが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

〈なし〉

委員長（三宅文雄君） 閉会に当たり、執行部より何かございましたらお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 閉会に当たりまして、一言お礼を申し上げます。

皆様方におかれましては、慎重にご審議をいただきまして、適切なご決定を賜りましてまことにありがとうございました。引き続き本会議がございました。よろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。

〈議長あいさつ〉

委員長（三宅文雄君） それでは、以上をもちまして建設水道委員会を閉会いたします。